

小学校プログラミング教育実施レポート

| | |
|--------------------------------------|--|
| 学習活動名 | コードを楽しもう |
| 学年 | 小学校第5学年 |
| 目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・Code がテキスト言語で書かれていることを知る。 ・これまで学習したビジュアル言語と比べながら、考えることができる。 ・テキストによるプログラミングを楽しむことができる。 |
| 教材タイプ | テキスト言語（導入用） |
| 使用教材 | Code Monkey |
| 環境 | 児童1人で1台 |
| 都道府県 | 東京都 |
| 実施校 | 武蔵村山市立小中一貫校村山学園（第四小学校） |
| 学習活動の概要・児童の様子（プログラミングの活動を中心に記載ください。） | <p>○Code Monkey の操作方法を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでのビジュアルではなく、テキストでの入力が必要になる。 ・補助としてのビジュアルも準備されており、手助けとなる。 <p>⇒最初の段階のテキスト言語について、説明カードなどを掲示しておくなど、工夫ができる。</p> <p>○自己のペースで進めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキストと補助となるアイコンも使いながら課題に取り組む。 ・分からないことは、友達や先生に聞いたり、教えてもらったりする。 <p>○友達の様子も気にしながら、お互いに教え合いながら進める。</p> <p>⇒間違いを気にすることなく、試行錯誤ができる環境を作っていく。</p> <p>※教材としては、小学生には難しいものまで、準備されている。</p> |
| 成果と課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・テキスト言語の理解を図ることができる。ビジュアルも準備されている。 ・Code がテキストのため、ハードルが高い児童もいる。（外国語科での配慮） ・習得レベルの違う児童に対して、教え合いが頻繁に行われていた。 |

